

# 『改訂4版 胎児心拍数モニタリング講座』

## お詫びと訂正

弊社書籍『改訂4版 胎児心拍数モニタリング講座』（2021年12月1日発行 第4版 第1刷）の本文に表記の不備ならびに誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

### ●p. 59

「表1 胎児心拍数陣痛図の判読に関して産科医療の質の向上を図るための評価がされた項目」の出典表記

【誤】（文献1より改変転載）

【正】（文献1, p. 39, 表3-V-1より改変転載）

### ●p. 60

「図1 遅発一過性徐脈を変動一過性徐脈と判断された事例」の出典表記

【誤】（文献1より著者改変して作図）

【正】（文献1, p. 41, 42～43より著者改変して作図）

### ●p. 60

「図2 基線細変動減少が判読できなかった事例」の出典表記

【誤】（文献1より改変して作図）

【正】（文献1, p. 54～55より改変して作図）

### ●p. 61

「図3 紙送り速度を1cm/分で施行したために遅発一過性徐脈を早発一過性徐脈と判読された事例」の出典表記

【誤】（文献1より改変して作図）

【正】（文献1, p. 44～45より改変して作図）

### ●p. 172 「症例2」本文1行目

【誤】第4回産科医療補償制度再発防止に関する報告書<sup>3)</sup>から改変して作図

【正】第4回産科医療補償制度再発防止に関する報告書（文献3, p. 102～103, 図4-III-6）から改変して作図

### ●p. 175 本文、下から17行目

【誤】

第4回産科医療補償制度再発防止委員会報告書では、特異度が高い胎児心拍数モニタリング所見が指摘されているわけではありませんが（後略）

【正】

第4回産科医療補償制度再発防止に関する報告書では、特異度が高い胎児心拍数モニタリング所見が指摘されているわけではありませんが（後略）

以上